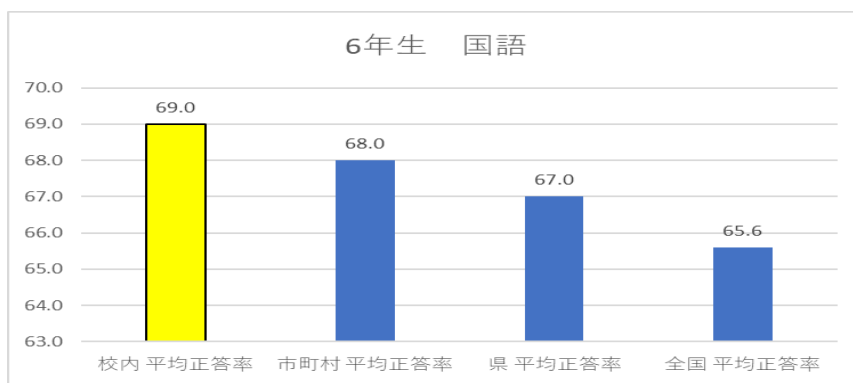


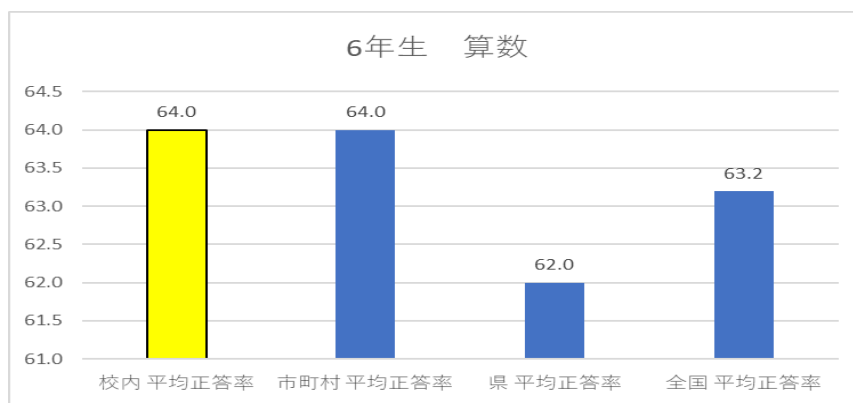
令和4年度 全国学力・学習状況調査（6年生）の結果のお知らせ

今年度4月末に行われた「全国学力・学習状況学力調査」の結果が公表されました。今回の学力調査結果をもとに、本校では児童の課題を把握し、これからの学習指導及び生活指導に生かすなど、有効に活用していきたいと考えています。第6学年の結果概要及び全体の傾向は次の通りです。

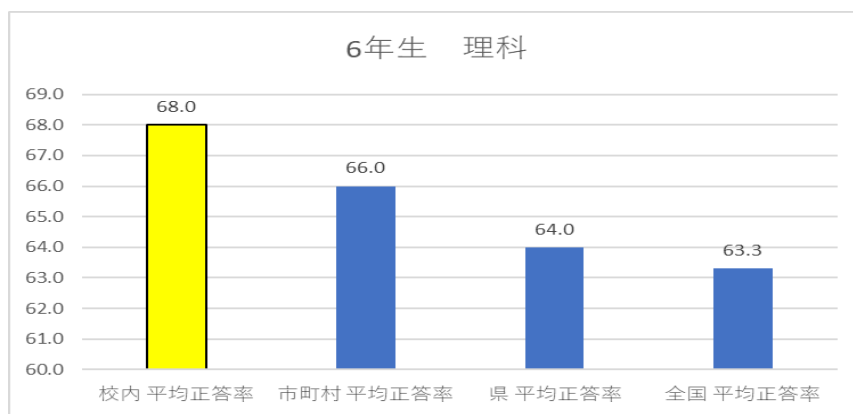
国語	
校内 平均正答率	69.0
市町村 平均正答率	68.0
県 平均正答率	67.0
全国 平均正答率	65.6



算数	
校内 平均正答率	64.0
市町村 平均正答率	64.0
県 平均正答率	62.0
全国 平均正答率	63.2



理科	
校内 平均正答率	68.0
市町村 平均正答率	66.0
県 平均正答率	64.0
全国 平均正答率	63.3



国語科、算数科に今年度は3年に一度の理科の調査が加わり3教科の調査でしたが、3教科とも全国、県の平均正答率を上回り、倉敷市の正答率との比較も算数科が同じで国語科、理科では上回りました。

国語科では、登場人物の行動や気持ちなどを叙述や描写を基に捉える問題で、正答率が全国・県の平

均より低かったですが、そのほかの問題ではほぼ全国・県の正答率を上回っていました。特に、漢字の書き取りや、文章に対する感想や意見を伝え合い、よいところを見付ける問題などでは正答率が3～9割上回っていました。算数では、最小公倍数を求める問題では全国・県の正答率を8～10割上回る正答率でした。そのほかもほぼすべての問題で、全国・県の値とほぼ同じか上回っています。理科でもほぼすべての問題で全国・県の正答率を上回り、器具の名前や使い方の正確な理解や、問題に対するまとめからその根拠を実験の結果を基にして書く問題では10～20割上回りました。

○国語科における課題

- ・登場人物の行動や気持ちなどを叙述や描写を基に捉える。
- ・文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える。

○算数科における課題

- ・示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察する。(85×21の答えが1470より必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ)
- ・正三角形の意味や性質を基に、角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考える。

○理科における課題

- ・日光の直進性についての理解。

そこで学校としましては、次の二つのことに取り組んでいきます。

- ① 宿題やチャレンジタイムで基本的な内容の反復練習や基本的内容を活用した応用問題を繰り返し行い、学習の基礎となる力を一層伸ばしていきます。
- ② 平素の授業においては、引き続き学習のめあてや振り返りを授業の始めと終わりに位置付け、児童が学びの成果を実感できるようにします。また、根拠を明確にしながら説明したり、振り返りなど自分の言葉で記述していく機会をさらに充実させたりして、主体的な学習姿勢が一層身につけていくように努めます。
- ③ これまでの学年の既習内容の内、今回の調査で課題が判明した事項や内容について、定期的な復習の機会を持ったり、家庭学習で重点的に取り上げたりして定着の向上を図ります。

全国調査では「学習状況調査」もありました。いくつかの参考となる結果は次のとおりです。

学校に行くのは楽しいと思いますか					
中庄小	92.5	県との差	6.6	全国との差	7.1
県	85.9				
全国	85.4				

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか

中庄小	66	県との差	-4.1	全国との差	-5.5
県	70.1				
全国	71.5				

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか（2時間未満）

中庄小	47	県との差	-1.6	全国との差	-2.8
県	48.6				
全国	49.8				

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（2時間未満）

中庄小	37.4	県との差	-8.4	全国との差	-9.3
県	45.8				
全国	46.7				

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1時間以上）

中庄小	78.2	県との差	11.1	全国との差	18.8
県	67.1				
全国	59.4				

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1時間以上）

中庄小	32	県との差	5.4	全国との差	5.8
県	26.6				
全国	26.2				

- ・ 学校を楽しく感じているのは、全体の9割を超え、県平均、全国平均より6～7割上回っています。
- ・ スマートフォン、PC等の使い方について家庭でしている約束を守れている割合が66%で県、全国平均より4～5割下回っています。また、約束自体が「ない」と回答した児童が15%で、県平均

(12.2%)、全国平均(11.2%)を上回っていることも課題と思われます。

- 平日にゲームをする時間が2時間未満の児童の割合は47%で県平均(48.6%)全国平均(49.8%)と大きく変わりませんでした。ただし4時間以上している児童の割合は19%と約5人に1人が平日4時間以上ゲームをしていることは心配なところです。(県平均16.5%全国平均17.2%)
- 平日にスマートフォン等で動画みたり SNS をしたりする時間が2時間未満の児童の割合は37.4%で県平均、全国平均より8~9%低く、長時間スマートフォンを操作している傾向が見られます。スマートフォンを「持っていない」と回答したのは約10%で、これは県、全国ともほぼ同じです。
- 平日に1時間以上、家庭学習をしている人数の割合が78.2%と県平均を11.1%、全国平均を18.8%上回っており家庭学習を一定時間行う習慣が確実に付いています。休日でも県、全国を約5%上回る32%が行っていました。